



2021年3月
尚徳福祉会
馬橋保育園

暖かな日差しに春の訪れを感じるこの頃、子どもたちも気持ちよく外遊びを楽しめる季節となりました。季節の変わり目は体調を崩しやすいときであり、感染症の流行する季節でもあるので、園の様子や子どもたちの健康状態をお伝えし合い共有していきたいと思えます。ちゅうりっぷ組での生活が残り1ヶ月になりました。いよいよ子どもたちが楽しみにしていた幼児クラスに進級します。進級に向けてリュックで登園する子がいたり、三月からは着替えのやり方を幼児と同じようにしていこうと思えます。幼児に向けての期待と不安を受け止めながら、残りのちゅうりっぷ組での生活を充実させていきたいと思えますのでどうぞよろしくお願いいたします。至らないことも多くあったと思えますが、一年間保護者のみなさまの温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

- ねらい・・・異年齢児との交流を行い、安心して進級できるようにする。
- ・・・自分でできる事の喜びを感じ、身の周りのことをしようとする。
- ・・・日差しの暖かさを感じながら、戸外で体を動かして遊ぶ。
- ・・・大きくなることの喜びを受け止めて、安心して生活できるようにする。

お知らせ

来年度に向けて、スムーズに進級できるように現担任と3月25日からすみれ組で過ごします。詳細は後日お知らせします。



寒い中でも元気に体を動かして遊ぶことを楽しんでいる子どもたち。最近では、「今日はどこの公園に行くの?」とお散歩に行くことを楽しみにしています。簡単なルールのある集団遊びを楽しむようになり、《バナナ氷おにやだるまさんがころんだ》を気に入って楽しんでいます。オ二役をやりたい気持ちがみんなあるのですが、「じゃあ次私ね」と子どもたちで譲り合って遊んでいます。また、生活や遊びの中で経験したことを取り入れたごっこ遊びが盛んになってきました。先日ゆりぐみさんからアイスクリーム屋さんにご招待されて以来、お店屋さんごっこをよくしていて「いらっしゃいませどれにしますか」「これください」と言いお金のやりとりをしていました。また戦いごっこを楽しむようになり、男の子の子どもとも友だちに対して手が出ることがあります。その都度子どもたちにいけないことは言葉で伝えるようにしています。ひな祭りの制作では、折り紙を折り、ペんで顔を描きました、完成したお雛様を見て満足そうに笑顔をみせていました。1年間を通して、のりを貼ったり、ハサミを使ったり、絵を描くのも上手になりました!